Creative Enzymes®

Bacteroides fragilis由来のβ-マンノシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1185

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ベータ-マンノシダーゼは、システム名ベータ-D-マンノシド・マンノヒドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は、以下の化学反□を触媒します：ベータ-D-マンノシドにおける末端の非還元性ベータ-D-マンノース残基の加水分解。この遺伝子は、グリコシルヒドロラーゼ2ファミリーのメンバーをコードしています。コーディングされたタンパク質はリソソームに局在し、N-結合型糖タンパク質オリゴ糖の分解□路における最終的なエクソグリコシダーゼです。この遺伝子の□異は、広範な神□学的関与を持つリソソーム蓄積病であるベータ-マンノシドーシスに関連しています。
別名	β-マンノシダーゼ; マンナナーゼ; マンナーゼ; β-D-マンノシダーゼ; β-マンノシド マンノヒドロラーゼ; エクソ-β-D-マンナナーゼ; EC 3.2.1.25; 9025-43-8

製品情報

由来	バクテロイデス・フラジリス NCTC 9343
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.25
CAS登□番号	9025-43-8
分子量	100520.1 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	5.32 U/mg
濃度	48.05 U/ml
最適pH	6
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 6.0の55.6 mMリン酸ナトリウムバッファー中で、pNP-β-D-マンノピラノシド（1.11 mM）から1μmolのpNPを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義され、410nmでの消光係数は18000 M-1cm-1を使用します。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）